

を問う



大江 昇

どうする 基本計画の見直しをする

大江 十九年度当初予算編成に入っていると思うが厳しい状況の中、町民に理解の頂ける予算でなければいけない。

十八年度の現段階で財政指標の見直状況は。

町長 十八年度当初予算編成時に経常経費五%削減を目標とし、実質収支比率も、投資的経費の抑制により起債を極力抑え、今後の指標の改善を目指している。

大江 十八年度計画事業での変更の考えは。

町長 議会で承認いただいた予算にそった執行で変更はない。

大江 十九年度の当初予算は八%削減目標で検討しているが町民に理解を頂ける内容か。

町長 十九年度の当初予算は、一般財源ベース八

%の削減を目指している。職員人件費を含め、見直すべきものは見直し、住民と行政が「協働」で新しい行政サービスの形を築いていきたい。

大江 総合計画の基本計画・財政計画見直しはいつ頃か。

町長 十九年度地方財政計画決定後、基本計画及び財政計画の見直しをする。

大江 継続事業の変更は。

町長 事業の中止、凍結は現時点では考えていないが、期間の延長がないとは言えない。

指定管理者制度の状況

大江 指定管理者導入事業で経費削減ばかりに思えるが指導監督状況はど

うか。

町長 年度事業報告書を提出させ、適宜現地を確認し管理運営状況の監視をしている。

大江 制度導入した十二施設の状況経過は。

町長 全体的に問題なく管理運営が実施されていると認識している。

大江 今後の制度導入の考えは。

町長 政策企画会議で検討している。写真美術館は制度導入を図る考えである。

大江 地元等へ譲渡を検討している施設の指定管理導入の考えは。

町長 現在、地元等関係団体の受け入れ意向を調査し、可能な施設を順次移管の予定。移管ができなかった施設は管理運営方法等を検討したい。

大江 当面直営とし、運営方法を検討するとしてた施設への指定管理導入の考えは。

町長 施設ごとに指定管理導入の可能性も検討している段階である。

大江 毎年一回の書類報告は義務であるが、管理

者自ら町民に報告する考えはないか。

町長 情報公開義務でなく情報公開に努めることを規定しており、施設の管理運営状況の情報公開は、指定管理者の判断に委ねる。



地元移管が検討されている二部遊学館

町政



細田 栄

計画行政にはほど遠い

財政健全化を最優先

細田 地域福祉計画や農振地域整備計画などの個別事業計画の策定が遅れ、既に策定済の総合計画の年度張り付けもしないまま現在に至っている。平成十九年度当初予算も、とりあえず急ぐものから「つまみぐい」するという手法で、とても計画行政とは思えない。

計画期間の五年が終了してみたら多くの積み残し事業が出る心配はないか。

町長 平成十九年度は継続事業と前期計画の中から最も必要とされる事業を行う。

事業ありきの体質から政策課題発想への転換を図り借金体質の温床から脱却をしたい。

来年二月に財政計画の見直しをしたい、結果的



溝口地内の可燃ゴミ個別収集

に総合計画全ての実施は困難である。

細田 旧溝口町の一部ではずっと可燃物個別収集をしているが、収集経費はステーション収集の二倍もかかっている。多くの町民は、ステーションでしか収集してもらえないと思っているが、こんな不公平なことを放置しておいて、一体感のあるまちづくり、協働のまちづくりができるのか。

町長 旧溝口町では二十八集落四十一%が個別収集となっているが、集落の家屋配置や土地の問題もあり難しいが全力を上げて取り組む。

平成十九年度 重点事業

細田 平成十九年度新規事業と基金の取り崩し額はどれくらいに抑える考えか。

町長 「こしき保育所」の改築を計画している。起債償還のため減債基金から二億円その他四千万円を予定している。補助金の見直しは別に協議を進めているので、今後議会へも報告、協議したい。

細田 繰出金が増大している上下水道の料金値上げを検討するのか。

町長 現時点では検討していない。しかし維持管理費の削減を図った上で経営状況が悪化するようであれば、検討する必要がある。